



働くシリーズ⑩

秋季全國火災預防運動

幸せを明日につなぐ火の始末

11月26日～12月2日

◎たばこの投げ捨てと
寝たばこの
ばこは、毎年火災原因の
位にある。たばこの投げ
煙者の不注意、不始末に
て、火災が生じているため
のこと。

◎カス器具の点検
スもれの場合は、爆発火
なることが多く、ひと
たん発生すると家屋等の財産が
されるだけでなく、死傷
されるだけではなく、死傷

就寝場所の安全点検

火災による死者のうち、六を行ない避難しやすい場所に十才以上の老人と五才以下の就寝せざることともに、若齢児が最も多く七一年、四十年代の老人、病人については、特に老人においては、ひとり暮しが多くなっているため、病弱者やケガ人發生防止に努める等のものが多いため、各家庭においては、就寝場所の点後においては、就寝場所の点後においては、就寝場所の点後

◎防火器具の準備

どのような火災でも初期消火が行なわれれば被害を最小限に止めることができる。が効果的な方法ができるるやうに初期消火を効果的に行なう徹底をしておくこと。

お」たってならない
わが家の防火診断

今年の村文化祭
芸能部門で川俣谷内と長谷部が準優勝されま
た。長谷部さんは明治三十二年生まれ、今年八十九才、舞
子唄を始めたのが開業三十五年前から、二、三年して笛を吹かれて今まで約七十五年の間、川俣谷内舞の保存育成に努めてこられたのですが、幸い娘の方々の努力により漸く丸山仁吉さん外の方々が引ついで下さって、今一筋張るところとなりました。この度の芸能祭でもまだ舞練として吹いていた大変立派なものでした。

横越村に残された文化的遺産を次の世代に伝承していくことは村文化を育てる上に重要なことであり、現住民の責任でもあります。文化とは何かという點からいへば、一般的には洗練された形無形文化の事を指すと言われています。長谷部さんの笛は無形文化財ということになるでしょう。人間が後天的に学び習得し手を使った状態、人間が技術が教育や訓練で洗練されますが、一方的には人の手によって作り出されたものと手で遊ぶ文化との間に進んで人間の精神や能力や任でもあります。

いろいろな面で見ると、この文化の世代に伝達されいくもの、一切であるとすれば大抵の事があります。長谷部さんの笛は無形文化財ということになります。いよいよこれからが本筋で、持つ越村の人が作り出された達磨を出来るだけ後世に伝えていくよう努力したいものです。

今年の文化祭では芸能部門にあらゆる種類の作品が陳列され、芸能祭では歌、民謡など豪華らしい余興がありました。特に民謡の部では村全地域の郷人会の方々による歌謡が、人気を博しました。これを鑑賞する機会になつて、よくのように期待します。